

住宅建替え中の土地に対する

住宅用地認定申告書 記入例

令和 年 月 日

生駒市長殿

申告者（納税者）
住所 生駒市東新町8-38
氏名 生駒太郎
電話番号 0743-74-1111

私の所有する下記の土地について現在住宅を建替え中であり、下欄の要件に該当しますので、令和〇年度の固定資産税（都市計画税）を住宅用地として取り扱いをお願いします。

記

1 申請土地

番号	所在	地番	地積	所有者	続柄	備考
1	東新町	1578-1	234.56 m ²	生駒太郎	本人	

2 建替え前の家屋の状況

対応する土地番号	家屋番号	床面積		所有者	続柄	取壊し年月日
		総面積	居住用			
1	1578-1-1	110.01 m ²	110.01 m ²	生駒太郎	本人	令和〇年9月9日

3 建替え後の家屋の状況

対応する土地番号	用途	種類・構造等	床面積		住居数	所有者	続柄	建築確認年月日	建築着手年月日	完成予定年月日
			総面積	居住用						
1	居宅	木造2階建	111.23 m ²	111.23 m ²	1	生駒花子	太郎の長女	令和〇年10月1日	令和〇年11月11日	令和〇年6月6日

※建替えの前後で所有者が変わる場合は、前所有者と新所有者の関係が分かるよう、続柄を記入してください。

要件

- 当該土地が、当該年度の前年度の賦課期日において住宅用地であったこと。
- 当該土地において、住宅の建築が当該年度の賦課期日において着手されており、当該住宅が当該年度の翌年度の賦課期日前に完成するものであること。
- 住宅の建替えが、建替え前の敷地と原則として同一の敷地に行われるものであること。
- 当該年度の前年度の賦課期日における当該土地の所有者と、当該年度の賦課期日における当該土地の所有者が原則として同一であること。
- 当該年度の前年度の賦課期日における当該住宅の所有者と、当該年度の賦課期日における当該住宅の所有者が、原則として同一であること。

（注）賦課期日は、1月1日